

製品の紹介

クイックポイント

(速乾性下地補修用)

【荷姿】
10kg入

【袋】
約7m²/1mm厚
(1~10mm厚)

【使用温度】
Sタイプ(15~35℃)
Wタイプ(5~25℃)



リフェイス

(下地補修用)

【荷姿】
20kg入

【袋】
約14m²/1mm厚
(1~4mm厚)

【使用温度】
Sタイプ(15~35℃)
Wタイプ(5~25℃)



アンダーフィラー

(コテ塗り用)

【荷姿】
10kg入

【袋】
約7~9m²

※仕上げパターンにより、
施工m²数は異なります。

【使用温度】
Sタイプ(15~35℃)
Wタイプ(5~25℃)



アンダーフィラー

(砂骨ローラー用)

【荷姿】
7.6kg入×2セット

【1セット】
約9m²

【使用温度】
Sタイプ(15~35℃)
Wタイプ(5~25℃)



アンダーフィラー

(ウールローラー用)

【荷姿】
7kg入セット

【1セット】
約18m²

【使用温度】
Sタイプ(15~35℃)
Wタイプ(5~25℃)



トップコート

【荷姿】
3kg入

【缶】
約18m²

【色】
・ベージュ
・グレー
・ダークグレー
・ホワイト



取扱い及び保管上の注意

- 取扱い**／目、皮膚等への接触を防ぐ為、適切な保護具(手袋、長靴、保護メガネ、防塵マスク等)を使用する。換気に注意する。取扱いは顔、手、口等をよく洗う。開封時及び、開封後は飛散しない様、気をつける。
- 保管**／直射日光の当たらない乾燥した場所に保管する。5℃~30℃の温度範囲で保管する。開封後は必ずシールする。
- 保存安定期間**／製造後約5ヶ月です。

安全上の注意

- 輸送上の注意**／破袋、容器からの漏れに注意し、輸送する。荷崩れ等の防止を行い、湿気、水ぬれにも注意する。

応急処置(粉体・エマルジョン共)

- 目に入った場合**／清水で速やかに十分洗顔し、状況に応じて医師の診断を受ける。
 - 皮膚に付着した場合**／すぐ水で洗い流し、必要場合は医師の診断を受ける。
 - 吸入した場合(粉体のみ)**／速やかに新鮮な空気のある場所に移し、水又は湯水でうがいさせ、医師の診断を受ける。
 - 飲み込んだ場合**／多量の水を飲ませ、吐かせた後、医師の診断を受ける。
- ※尚、詳しくは、MSDS(製品安全データシート)をご参照ください。

住宅基礎保護システム

ハウスシューズ

既調合弾性ポリマーセメントモルタル
水系弾性アクリルシリコン塗料

ハウスシューズ 検索

施工実績3万棟達成!



高耐候性
低汚染性
クラック追従性
中性化抑制

住宅基礎保護システム ハウスシューズ

「既調合弾性ポリマーセメントモルタル」と「水系弾性アクリルシリコン塗料」を併用した高耐候性、低汚染性、クラック追従性に優れた住宅基礎の保護工法です。



デザイン性



従来の布基礎の仕上げは単調なハケ引き仕上げ！ハウスシューズはコテやローラーによる様々なパターンと4色のトップコートにより、外壁に合わせた多彩な仕上げが可能！

■ハウスシューズ (参考 仕上げパターン)

コテ引きずり模様 コテうすまき模様 コテざざ波模様

■ハウスシューズ カラー

グレー ダークグレー ベージュ ホワイト

■ハウスシューズ カラー

砂骨ローラー仕上げ ウールローラー仕上げ

※色見本は印刷につき現物とは若干色合いが異なります。

クラック追従性

従来のハケ引き仕上げでは基礎自体にクラックが入った際、表層までクラックが発生します。ハウスシューズは弾性のアンダーフィラーを使うことにより、**クラックに追従する為、クラックが発生しにくい!!**

■円柱型の拘束試験



RC裏面 (クラックあり)



ハウスシューズアンダーフィラー コテ塗り用 塗布面 (クラックなし)

■ゼロスパン試験

	普通モルタル	一般的な弾性塗材	ハウスシューズアンダーフィラーコテ塗り/トップコート	ハウスシューズアンダーフィラー砂骨ローラー/トップコート	ハウスシューズアンダーフィラーウールローラー/トップコート
ひび割れ状態	クラック有	クラック有	良好	良好	良好
ゼロスパン伸び	1mm厚	0.0	0.6	0.8	3.7
実際の塗り厚相当	0.0 (約3~7mm厚)	0.6 (約1mm厚)	0.8 (約1mm厚)	1.7 (約0.3mm厚)	1.5 (約0.2mm厚)

中性化抑制

基礎のコンクリートは空気中の二酸化炭素や酸性雨等によってアルカリ性から徐々に中性に変化していきます。中性化したコンクリートは劣化し、強度が低下します。ハウスシューズはこの**中性化を抑制し、基礎コンクリートの耐久性を向上させる効果があります。**

評価方法 モルタルテストピースの4×4×16cm硬化体を作製。4側面にハウスシューズアンダーフィラー(厚さ1mm)、トップコート(200g/m²)を塗布し、室温で3日間養生。屋外に暴露6か月後に硬化物を2分割し断面にフェノールフタレインを塗布し中性化深さを測定。

■中性深さ(屋外暴露6か月後 2002.11.15)



白華防止・耐汚染性

従来のハケ引き仕上げの場合、地面より吸上げる水分により、

- ①シミによる変色
- ②セメントの白華現象(白い帯状の変色)
- ③泥汚れ等の付着

等の汚れが発生します。これらの汚れは水洗い等では落ちません!!

ハウスシューズは地面よりの水分の吸上げを防ぎ、このような汚れの原因を解消いたします。また、表面に付着した汚れもシリコンの塗膜で覆われている為、**水洗いで簡単に落とせます。**



ハウスシューズとハケ引きモルタルに泥土を塗りつけ一週間放置後ハケにて水洗いをし比較を行った。ハウスシューズは泥汚れが綺麗に落ちたがモルタルは目につまり綺麗に落ちなかった。

防水性試験(吸上げ防止)

各種塗材をスレート板に約1mm厚塗布。(ハウスシューズは乾燥後、アクリルシリコン塗料を200g/m²塗布。)室温3日間養生後、JIS A6916の透水試験により評価。

	普通モルタル	一般的な弾性塗材	ハウスシューズアンダーフィラーコテ塗り/トップコート	ハウスシューズアンダーフィラー砂骨ローラー/トップコート	ハウスシューズアンダーフィラーウールローラー/トップコート
透水量(ml/24hr)	5以上	5以上	0.5	0.6	0.7

付着性

モルタルテストピース(7×7cm)に各種塗材を4×4cm厚さ約1mm塗布。(ハウスシューズは乾燥後にアクリルシリコン塗料を200g/m²塗布。)1週間標準(20℃、60%)養生後、引張付着強度を測定。

	普通モルタル	一般的な弾性塗材	ハウスシューズアンダーフィラーコテ塗り/トップコート	ハウスシューズアンダーフィラー砂骨ローラー/トップコート	ハウスシューズアンダーフィラーウールローラー/トップコート
付着性(常態) N/mm ²	0.6	0.7	1.2	0.9	0.93
付着性(温冷サイクル) N/mm ²	—	0.5	0.7	0.83	0.89